

総代会

総代会

総代会の仕組みと機能

当社は、保険会社のみ認められる会社形態である相互会社組織を採っています。これは、ご契約者一人ひとりが社員として会社を構成するというものです。したがって、当社における最高意思決定機関は、社員総会ということになりますが、現実には、約210万人の社員による社員総会の開催は困難なため、保険業法の認めるところにより、社員総会に代わる代議制の機関として総代会を置いています。

総代会における報告および決議についてのお知らせ

総代会の報告事項や決議事項を記載した総代会議案書および総代会議事録は、当社ホームページに掲載して社員（ご契約者）の方々にお知らせしています。

総代の選出方法

社員（ご契約者）の中から選任された総代候補者選考委員で構成する総代候補者選考委員会が、総代候補者を選考して推薦に関する公告を行います。社員は、候補者の中に信任を可としない者がいる場合、投票によってその意思を表明します。各候補者は、信任を可としない投票を行った社員の数が、投票権を有する社員の10分の1に満たない場合に、総代として選出されます。（総代へ立候補していただく制度はございません。）

この方法は、全国の多数の社員の中から地域、職業、年齢に偏りがないように総代を選考するため

総代の任期と定数

総代の任期は4年で、2年ごとに半数の改選を行います。総代の選出にあたっては広く社員（ご契約者）全体の中から偏りなく選考する必要があること、一方で会議体として総代会を運営する際には、役員と総代が質疑応答を通して直接対話が可能な体

総代会傍聴制度

社員（ご契約者）の方々当社経営についてのご理解を一層深めていただくため、「総代会傍聴制度」を実施しています。傍聴者については、毎年、総代会開催前（5月上旬～6月上旬）に希望者を募り、総代会を傍聴していただいています。

（注）傍聴者の資格
前年度末において1年以上有効に継続している保険契約のご契約者で、満20歳以上の方。ただし、そのご契約が総代会当日有効に継続していること。

※ 第69回定時総代会（平成28年7月5日）の開催概要については差込冊子をご参照ください。

総代会における報告事項および決議事項の主なものは次のとおりです。

報告事項：事業報告、貸借対照表、損益計算書および基金等変動計算書の内容ならびに相互会社制度運営報告

決議事項：剰余金の処分、社員配当金の割当て、定款の変更、総代候補者選考委員の選任、評議員の選任、

取締役・監査役の選任など

また、これらの資料は、本社、統括支社および支社においても社員の皆様にご覧いただけるようにしています。

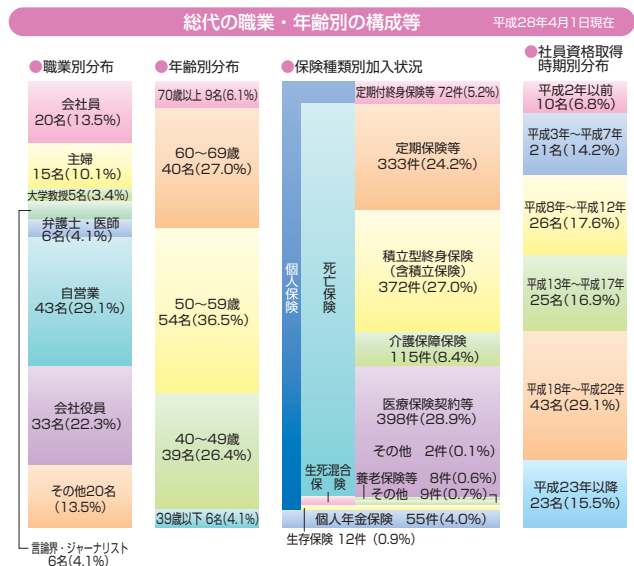
に適していると考えています。なお、全国各地で開催している「ご契約者懇談会」に出席いただいたご契約者から総代を選任するなど、より幅広い社員各層からの選出を行っています。

ご参考

前回（平成27年4月就任）の総代候補者の選考基準

- ① 当社の保険契約者であること
- ② 生命保険事業に深い関心をもち、その重要性を十分認識し、かつ総代にふさわしい見識を有していること
- ③ 当社の経営に関心を有し、総代会への出席など総代として十分な活動が期待できること
- ④ 他社の総代に就任していないこと

制を整える必要があることの両面から、総代の定数を150名としています。



総代 (敬称略)

平成 28 年 4 月 1 日現在 148 名

北海道	碓屋厚子	埼玉県	山本彰	神奈川県	勝浦英二	大阪府	小川文
北海道	大家悦子	埼玉県	渡邊健二	神奈川県	近藤史朗	大阪府	加藤正久
北海道	小笠原正吾	千葉県	奥野嘉夫	神奈川県	杉田敦	大阪府	川村隆
北海道	小川勲	千葉県	釜和明	神奈川県	瀬戸美和子	大阪府	中村佳子
北海道	熊坂美佳	千葉県	川井芳明	神奈川県	原見圭子	大阪府	松原美代子
北海道	田村禎三郎	千葉県	郡昭夫	神奈川県	前田新造	大阪府	森下隆文
北海道	真屋絶子	千葉県	小島信夫	神奈川県	三澤憲一	兵庫県	杉本敬
青森県	渡邊英彦	千葉県	高橋功	神奈川県	山本正己	兵庫県	泉水文雄
岩手県	伊藤英明	千葉県	三ツ谷光子	神奈川県	吉田政雄	兵庫県	外川哲也
岩手県	工藤善規	千葉県	村田美奈子	新潟県	齋藤公美	兵庫県	竹内弘幸
宮城県	菅井清浩	千葉県	森優子	新潟県	永野道雄	兵庫県	堀川隆二
宮城県	蓮潟めぐみ	千葉県	山下雅史	新潟県	吉田徳治	奈良県	亀井紀子
秋田県	西宮公平	東京都	浅羽茂	富山県	上野京子	和歌山県	木下恵都子
山形県	西方一正	東京都	石山喬	石川県	中川剛俊	鳥取県	小山恵
福島県	富永典子	東京都	伊藤守	福井県	酒井佐知子	島根県	松浦久美子
福島県	渡邊順	東京都	上田智大	山梨県	和田一成	岡山県	横山基子
茨城県	岡本敦志	東京都	梅沢史宏	長野県	佐藤古寿	広島県	佐藤靖
茨城県	島岡恵美子	東京都	大川めぐみ	長野県	中村秀雄	広島県	原田優子
茨城県	早川広行	東京都	岡藤正広	岐阜県	小川貴久	山口県	金丸眞明
茨城県	松金律子	東京都	奥山卓	静岡県	鈴木淑恵	徳島県	佃充生
栃木県	澤田真由美	東京都	近藤美智子	静岡県	高貝真菜美	香川県	富家育子
栃木県	藤平美雪	東京都	榊彰一	静岡県	安本晋	愛媛県	末廣恵
群馬県	斎藤郁雄	東京都	坂田雅敏	静岡県	山田訓史	高知県	浜田久美子
群馬県	前原宏之	東京都	櫻井欣吾	愛知県	大島宇一郎	福岡県	石橋聖子
群馬県	松本詠子	東京都	佐藤南平	愛知県	加賀元浩	福岡県	斎藤康徳
埼玉県	岩切美佳	東京都	柴崎理砂	愛知県	小林太	福岡県	坂井一賀
埼玉県	梅原誠	東京都	高田淳	愛知県	高木英樹	福岡県	林田直子
埼玉県	幸田富	東京都	竹内ひろみ	愛知県	中西陽子	福岡県	平山敏史
埼玉県	小林忠正	東京都	塚本隆史	愛知県	中村昌輝	佐賀県	西村学
埼玉県	佐々木隆之	東京都	中村直人	愛知県	新澤隆	長崎県	平坂治子
埼玉県	佐藤奈穂里	東京都	藤井祐子	愛知県	三矢春美	熊本県	磧本多美子
埼玉県	佐藤美由紀	東京都	宮川尚久	三重県	大角志穂	熊本県	前川祐子
埼玉県	島崎則子	東京都	山本直幸	三重県	松田菊代	大分県	園田文治
埼玉県	鈴木吉憲	東京都	和田健児	滋賀県	吉岡伴子	宮崎県	阪元文裕
埼玉県	辻本光雄	神奈川県	伊藤久充	京都府	原田政佳	鹿児島県	相良正子
埼玉県	引田和幸	神奈川県	浦田紀子	京都府	半崎政司	鹿児島県	本坊愛一郎
埼玉県	山下飛鳥	神奈川県	加瀬豊	京都府	本田欣也	沖縄県	町田智枝

より多くのお客様の声を聞くために

○総代会に関するご意見については、書面にて下記までご送付ください。

〒168-8506 東京都杉並区和泉1-22-19 朝日生命保険相互会社 総代会事務局

評議員会

評議員会

評議員会は、当社の社員(ご契約者)および学識経験者等によって構成され、社員から寄せられた会社経営に関するご意見や、取締役会が助言を求めた会社経営に関する事項について審議を行っています。

また、全国各地で開催している「ご契約者懇談会」で寄せられた会社経営に関するご意見なども評議員会に諮っています。

評議員 (五十音順・敬称略・平成28年3月31日現在)

網 倉 久 永 上智大学経済学部 教授
石 山 喬 日本軽金属ホールディングス株式会社 会長
魚 谷 雅 彦 株式会社資生堂 社長
岡 藤 正 広 伊藤忠商事株式会社 社長
岸 本 葉 子 エッセイスト
郡 昭 夫 株式会社ADEKA 社長
高 岡 美 佳 立教大学経営学部 教授
角 田 大 憲 弁護士
橋 本 玄 株式会社セブン・フィナンシャルサービス 社長
宮 川 尚 久 古河機械金属株式会社 社長
宮 村 百合子 税理士

評議員の構成

(平成28年3月31日現在)

年齢(歳)	40～49	50～59	60～69	70～79	合計
人数(名)	2	3	5	1	11



平成27年度評議員会

会社経営に関するご意見については、書面にて下記までご送付ください。

〒168-8506 東京都杉並区和泉1-22-19
朝日生命保険相互会社 評議員会事務局

ご契約者懇談会

ご契約者懇談会

広く全国各地のご契約者の皆様からご意見・ご要望を直接お伺いし、会社経営に反映させること、また、生命保険および当社に関する説明、報告を行うことにより、当社と生命保険についてより深くご理解いただくことを目的として昭和50年から開催しています。

「ご契約者懇談会」の開催案内については、開催前の一定期間、ホームページや各支社の店頭にポス

ターを掲示すること等により、広くお知らせしています。

ご出席された方々よりいただいたご意見・ご要望につきましては、お客様サービスの改善等、お客様満足の向上のための取組みに反映させています。

また、「ご契約者懇談会」においては、総代にご出席いただく等、総代会との連携強化に努めています。

平成27年度の開催状況

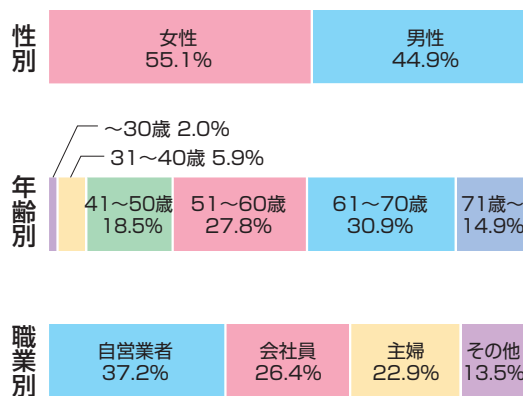
平成27年度は、平成27年12月から平成28年2月にかけて、全国58支社で開催し、71名の総代を含む1,157名のご契約者にご出席いただき、「当社の経営戦略と平成27年度上半期の業績動向」等について説明を行いました。



平成27年度ご契約者懇談会(新都心統括支社)

ご契約者懇談会 ご出席者の内訳

(平成27年度)



主なご意見・ご要望・ご質問

1 会社経営全般

- 広告宣伝活動について
- 社会貢献活動について
- 「シニアのお客様にやさしいサービス」の内容について

2 商品・サービス関係

- 低廉な保険料で加入しやすい商品の開発について
- 今後の商品開発について
- 貯蓄性の高い商品の開発について
- 認知症に対する保障等、新しい介護保険の開発について

3 営業職員関係

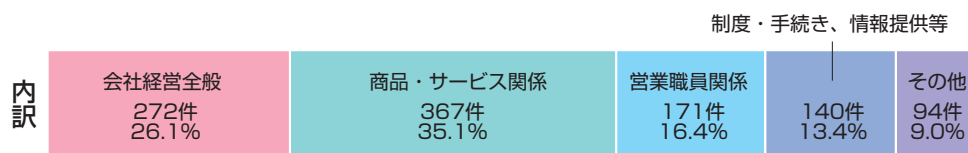
- 定期訪問によるアフターフォローの充実について
- お客様への定期的な情報提供について
- お客様への的確なコンサルティングについて

4 制度・手続き、情報提供等

- マイナンバー制度への対応状況について
- 各種手続きの利便性向上や簡略化について
- インターネットサービスの充実について

ご契約者懇談会におけるご意見・ご要望・ご質問の内訳

(平成27年度)



より多くのお客様の声を聞くために